



※乳幼児健診は保健カレンダーをご覧ください。

8020よい歯のコンクール 「埼玉県知事賞」「埼玉県歯科医師会会長表彰」 を受賞しました（11月8日）



金田富士子さん（ゆめみ野在住）はご自分の歯が29本。「美味しいお食事を夫婦で楽しく頂くのが最高の楽しみ。内臓もビックリするくらい元気です。」と素敵な笑顔で話されました。

※8020とは…80歳以上で自分の歯が20本以上ある健康な方

女性特有のがん検診 （子宮頸がん・乳がん検診）について

検診受診期間は平成22年2月28日までとなっておりますので、受診されていない方は、早めの受診をお勧めします。

■対象者／平成20年4月2日～平成21年4月1日に、子宮頸がん検診は、20・25・30・35・40歳になった方、乳がん検診は、40・45・50・55・60歳になった方。（対象者の方には、8月下旬に検診無料クーポン券と検診手帳を送付しています。）

12月1日は世界エイズデーです

平成21年度テーマ

「Living Together

～いま、何をすれば良いのか聴かせて？～」

心当たりのある人は、すぐにエイズ検査を受けましょう。越谷保健所で匿名、無料検査が受けられます。

不安を抱えているより検査ではっきりさせた方が、万一の場合、早く治療が受けられます。

■問合せ／越谷保健所 ☎048-964-1266

妊婦健康診査 健診助成について

平成21年2月1日から3月末日までの間で、受診票による健診以外で基本的な妊婦健康診査を受診された妊婦の方には、一定金額の助成が支給されます。

該当する方には、個別通知を3月にしております。まだ申請をされていない方は、母子手帳、領収書、振込先口座番号、印鑑を持参の上、お早めに保健センターにて申請してください。

人権 それは 愛

問合せ／教育文化振興課 ☎991-1808・企画財政課 ☎991-1815



「可哀想・・・。」

人は誰しも、他人に対して一度はそう思ったことがあるのではないのでしょうか。私もそう思ったことがあります。しかし、可哀想と思った相手は、本当に可哀想なんのでしょうか。

・・・《中略》・・・

いつも通り、一番下の子が迎えに来て、一緒に遊んでいました。すると、遊んでいる途中、たまたま通りかかったおばさんが、

「あら、可哀想ねえ・・・。」

と言ったのです。確かに、その子は生まれてすぐ手術をし、今でも顔に傷痕が残っています。その子はまだ小さいため、言われた意味が分からず、笑顔で、にこにこしていました。私は、その笑顔

を見て、本当にこの子は可哀想なんだろうかと思いました。人とは少し、見た目が違うだけではないのでしょうか。

・・・《中略》・・・

人はみんな、平等で差別されないで生きていく権利があります。おばさんは、差別して可哀想ねえと言ったのではないかもしれません。しかし、何気ないその一言が、深い傷を切り刻むナイフに変わるかもしれません。人は、みんなちょっとずつ違っていて、よいところも悪いところもたくさんあります。その違いは個性であって、一人一人違うと思います。見た目の違いも全部個性です。

[平成21年度東部地区人権教育実践報告会優秀作文

「本場の言葉」より]

.....
普段なにげなく話す一言が、誰かを傷つけてしまう恐れがあります。

日々の生活の中で、私たち一人一人が外見で人を判断することなく、常に相手の立場に立って考え、思いやりの気持ちを持つことが大切ではないのでしょうか。

12月4日から10日までは「人権尊重社会をめざす県民運動強調週間」です。

（国では、世界人権宣言が国際連合総会で採択された1948年12月10日を記念して、毎年12月4日から10日までを人権週間と定めています。）

歯周疾患検診

12月28日（月）まで。対象者には、はがきを送付しています。